助成事業アンケート

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　団体名：

各項目に記載されているポイントに留意して、該当する箇所に〇を付してください。

※本助成は事業を行うことが目的ではなく、助成した事業によって何らかの社会改善を

生み出すことを目的としております。

　　一方で、助成財源は限られており、今後も継続して助成できるかは不透明です。

　　このアンケートにより事業の課題を明らかにし、貴団体では今後も継続的にかつ、よ

り大きな社会改善を生むような事業改善に役立てられること、また県共同募金会では今

後の助成事業の枠組みを作る際の参考にさせていただきます。

１　妥当性

　　　ポイント

・事業が社会のニーズに合致しているか

・申請時に記入した「解決したい課題」は課題設定として妥当であったか

１.完全に妥当であった　2.概ね妥当であった　3.妥当であった

　4.あまり妥当ではなかった　5.全く妥当ではなかった

理由：

２　有効性

　　　ポイント

・申請時に記入した「理想とする状況」を達成するためのステップとして

事業が有効であったか。有効であったならばどのような点が有効であった

か、有効でなかったのであれば阻害要因となったのは何か

・期待していた目標や効果を達成できたか

・正負の両面から、受益者や社会に対し事業の与えた影響はどうであった

か

１.完全に有効であった　2.概ね有効であった　3.有効であった

　4.あまり有効ではなかった　5.全く有効ではなかった

理由：

３　効率性

　　　ポイント

・投入した資金等と比較し、事業の効果はどうだったか

・投入した資金等に対し期待した成果が出たか

1.極めて効率的であった　2.概ね効率的であった　3.効率的であった

　4.あまり効率的ではなかった　5.全く効率的ではなかった

理由：

４　持続性

　　　ポイント

・事業により発現した効果の持続性の見通しはどうか

　　　（組織、体制、財務面からどうか）

1.全く問題なく持続できる　2.十分に持続可能である

3.持続可能である　４.持続はかなり難しい　5.持続することはできない

理由：

５　今後の事業の展望について

　　　１～４を踏まえたうえで、今後どのように貴団体で事業を改善し、社会に与える良

い影響をより強くし、継続して事業を行っていきたいかを記入してください。

理由：